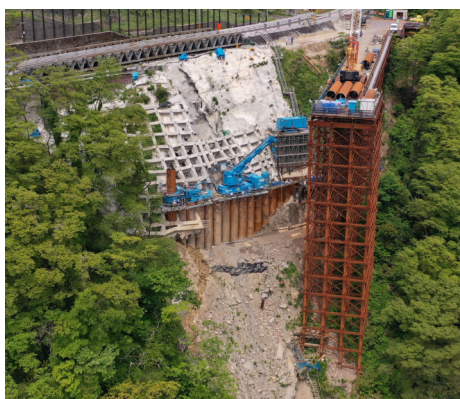




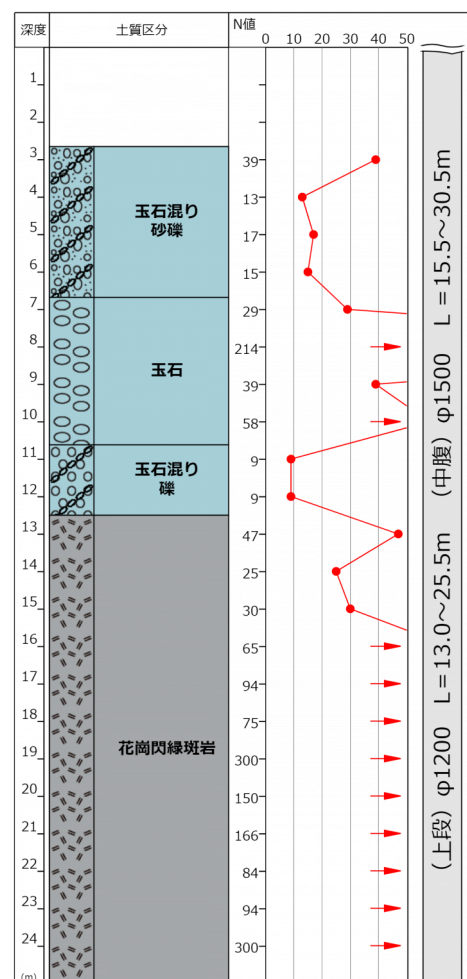
上段部 システム施工状況



法面崩落災害発生直後



中腹部 システム施工状況



※50を超える場合は換算N値とする。

工 事 名	片掛橋下部その4工事
工 事 目 的	橋梁工事
施 工 場 所	富山県 富山市
発 注 者	国土交通省 北陸地方整備局
元 請 業 者	朝日建設株式会社
施 工 業 者	株式会社 角藤 土木事業部
施 工 期 間	2021年3月 ~ 2021年10月
施 工 機 械	ジャイロパイラ(F401,SP8), クラップ クレーンCB4, エットリナー, パーイルリナー
型 式 ・ 寸 法	(上段) φ1200 L=13.0~25.5m (中腹) φ1500 L=15.5~30.5m
特 長 ・ 効 果	- 法面の崩落災害発生後、ジャイロプレス工法によるシステム施工で、道路交通を維持したまま、鋼管杭連続壁施工を実現。 - 既存法枠及びロックボルト、アンカー等を残置したまま、先端リングビット付きの鋼管杭にて硬質地盤への回転圧入を実施。 - インプラントナビを利用し、杭芯測定のできないような法面でも、高精度にて施工を完了。